

平成21・22年度 校区外部評価の結果(最終まとめ)について

— 校区外部評価委員による評価結果と学校による内部評価結果 —

評価期間 8月1日～7月31日	学校番号 11	学校名 第四日野小学校
-----------------	---------	-------------

<記入の仕方>

①『第2回外部評価に関する協議会』へは、内部評価(自己評価/網掛け)の結果に「中間のまとめ」以降のものを追加し、報告してください。

②「今後に向けての考え」の欄は、校区外部評価結果と、学校の内部評価と比較・検討し、学校の受け止め方を明確にした上で、学校の考えをお書きください。
※今回は最終まとめですので、1年間を総括し、具体的に表記してください。

③各校で、特に重点を置いた設問などについて、印を付けるなどの工夫をしてください。

④その他、参考となる事項がある場合は、末尾にご記入ください。

評価項目 その1【基礎学力の定着に関して】

校区外部評価の設問	評 定 ※外部	評定について	評 定 ※内部	今後に向けての考え
〔教師の姿〕 ①児童・生徒に学習の準備をさせている。 (学習への心構え)	A	学習と休み時間のメリハリをつけるよう努力している。	B10 (B)	A1 チャイム着席、時間厳守の徹底を継続して図る。
〔教師の姿〕★ ②児童・生徒に指示や説明をしっかりと聞かせている。 (学習への意欲・態度)	A	教室内に話を聞く際の注意事項を掲載したり、できていない子どもには適宜、注意を行っている。	B10 (B)	A1 「話す・聞く」を学校公開授業の重点として、今後も取り組む。
〔教師の姿〕★ ③児童・生徒に正しい姿勢で学習させている。 (学習規律)	A	私語や姿勢が気になる子どもに対して適切に対応している。	B10 (B)	A1 全校朝会等、全体が集まる機会を活用して、指導をさらに統一しながら徹底、定着を図る。
〔教師の姿〕 ④児童・生徒を学習に参加させる指示や質問をしている。 (学習活動)	A	子どもたちに何遍なく指名し、参加を促すようにしている。	B11 (B)	管理職・主幹教諭による授業観察を通して、指導する。
〔教師の姿〕 ⑤板書の書き方が丁寧である。 (授業の展開)	A	見やすく丁寧な板書である。	B10 (B)	A1 管理職・主幹教諭による授業観察を通して、板書が丁寧かどうか確認し、必要な場合は指導する。
〔教師の姿〕 ⑥児童・生徒の意見を正しく聞き入れ、質問にはわかりやすく答えている。 (児童・生徒への対応)	A	当てはまる。	B11 (B)	教員も「聞く・話す」のけじめをつけて指導に当たるよう今後も継続する。
〔教師の姿〕 ⑦机間を回り、個々の児童・生徒の学習の様子を確認している。 (個別対応)	A	当てはまる。	B10 (B)	A1 日常の授業・授業研究等を通して、授業力を高めるよう今後も継続する。
〔教師の姿〕★ ⑧授業に工夫が見られる。 (授業の工夫)	A	授業の中に遊びの要素を取り入れ、楽しそうに、子どもたちを引きつけて授業を進めていたのは、とても良かった。	B9 (B)	A2 ・OJT組織を改善し、日頃から授業を見合える体制を作る。
〔教師の姿〕★ ⑨ノート等に正しく丁寧に文字や数字を書かせている。 (基本的な指導)	B	おおむね当てはまるが、ノート指導は学習の基本でもあるので、さらなる努力を期待したい。	B11 (C)	発達段階に応じてノートのまとめ方が身に付くよう、体系的な指導内容を明確にする。

〔教師の姿〕 ⑩児童・生徒の顔をしっかりと見ながら授業を進めている。 (状況確認)	A	当てはまる。子どもを引きつけることができる授業をすれば、自然と子どもは教師の顔をみるものだと思う。	B11 (B)	日常の授業、研究授業、学校公開での保護者の評価等を通して、授業力を高めるよう今後も継続する。
〔教師の姿〕★ ⑪授業のねらいが明確である。 (指導)	B	おおむね当てはまる。	B11 (B)	日常の授業、研究授業、学校公開での保護者の評価等を通して、授業力を高めるよう今後も継続する。
〔教師の姿〕 ⑫一人一人の児童・生徒の学習状況を確認している。 (評価)	B	おおむね当てはまる。	B9 (B)	A2 特に算数では、各グループの様子を(単元毎、メモで)伝え合っていく。
〔教師の姿〕★ ⑬家庭学習を習慣化させている。 (家庭との連携)	A	家庭との連携のもとで、定着が図られてきている。	A6 (B)	B5 毎朝チェックの時間を設けて習慣化させる指導を今後も続ける。
〔授業の様子〕★ ⑭話の聞き方や発表の仕方など、学習ルールが守られている。 (学習のきまり)	B	おおむねできているが、一部の子どもにできていないものがみられる。	B9 (C)	A1,C1 友達の意見をしっかりと聞けるよう、今後も声をかけていく。
〔授業の様子〕 ⑮児童・生徒同士で考えたり話し合ったりする活動がある。 (集団での学習活動)	B	おおむね当てはまる。	B11 (B)	友達の意見を尊重する姿勢をさらに大切にしてい
〔授業の様子〕★ ⑯児童・生徒が課題に一所懸命に取り組んでいる。 (学習に対する児童・生徒の意欲)	B	おおむね当てはまるが、一部の子どもにまだ課題がみられる。	B9 (B)	A1,C1 導入・展開・終末の各学習段階での指導内容について、興味関心ややる気を引き出す工夫をつづけ
〔授業の様子〕 ⑰全体的に活気がある。 (学ぶ意欲にあふれた学級づくり)	A	当てはまる。	B11 (B)	挙手する児童が固定化しないよう工夫する。また、日頃から、心が解放された学級経営ができるよう指導力の向上を図る。
〔学校の様子〕 ⑱学力の定着・向上に対して、小学校と中学校の先生が定期的に集まり協議している。 (小中一貫教育の推進)	A	当てはまる。	B8 (B)	A3 今後もグループ4校で情報交換を密にし、研修の質を高め、具体的な成果をあげる。

評価項目 その2【社会性・人間性の育成に関して】

〔児童・生徒の姿〕★ ①児童・生徒は、誰に対しても礼儀正しくあいさつ(※会釈も含む)している。 (望ましいあいさつ・返事、基本的習慣)	B	挨拶運動をやっている時は、きちんとできるが、それが終わると自ら進んでいく子どもが少なくなっているようだ。	B9 (B)	A1,C1 少しずつよくなっているが、校内では進んで会釈をし、「こんにちは」と言えるように継続して指導する。また、場をわきまえたあいさつの仕方、会釈の励行を進めたい。
〔児童・生徒の姿〕★ ②児童・生徒は、学校のきまりを守って活動している。 (学校のきまり・校則の理解と励行)	B	おおむねできているが、一部にできていない子どもがみられる。	B11 (B)	週目標なども使って指導していく。
〔児童・生徒の姿〕★ ③児童・生徒同士は、適切な言葉遣いをしている。 (学校での言語環境)	B	おおむねできているが、一部にできていない子どもがみられる。	B9 (C)	C2 生活指導部が中心となって、職員一丸で指導を統一して徹底していく。
〔児童・生徒の姿〕 ④児童・生徒は基本的な生活習慣が身についている。 (家庭生活)	B	おおむねできているが、一部にできていない子どもがみられる。さらなる家庭との連携をきたいしたい。	B10 (B)	C1 各家庭との連絡を密にして、課題のある家庭の環境が改善されるよう、関係機関とも協力しながら働きかけていく。

〔児童・生徒の姿〕 ⑤児童・生徒は忘れ物をしない。 (基本的生活習慣)	B	おおむねできているが、一部にできていない子どもがみられる。	B11 (B)	連絡帳への記載を徹底し、忘れ物を目標に掲げ、各学級で継続して指導を図る。
〔教職員の姿〕 ①服装や身だしなみに気を付けている。 (社会人としての基本)	A	当てはまる。	B11 (B)	今後も、TPOに配慮し、指導者として尊敬に値する身だしなみに留意する。
〔教職員の姿〕 ②児童・生徒に対して、場に応じた適切な言葉遣いをしている。 (模範であることの自覚)	A	当てはまる	B10 (B)	A1 常に冷静に指導に当たり、人権に配慮するよう、プロ意識をもって言葉遣いにも気を付ける。
〔教職員の姿〕 ③保護者・地域の方々に対して、礼儀正しく接している。 (他者に対する接し方)	A	当てはまる。	B9 (B)	A2 人としてのコミュニケーションが円滑となるよう、保護者・地域から信頼を獲得する意識を今後も高めながら接していく。
〔教職員の姿〕 ④児童・生徒の模範となる態度を心がけている。 (大人モデルとしての意識と自覚)	A	当てはまる。	B11 (B)	今後も継続する。
〔教職員の姿〕 ⑤児童・生徒の気になる言動や態度に対してその場で指導している。 (生活指導)	A	当てはまる	A11 (B)	職員が同じ指導をすることを意識しながら、その場で指導にあたることを継続する。
〔教職員の姿〕 ⑥児童・生徒の生活指導上の問題について、小学校と中学校で話し合いをしている。 (小中一貫教育生活指導の姿勢)	A	当てはまる。	B10 (B)	A1 共通の目標に基づいた生活指導を、今後も継続する。
〔教職員と児童・生徒の関係〕 ①児童・生徒は教職員に対して、年長者に対する言葉かけや態度で接している。 (望ましい人間関係)	B	おおむね当てはまる。	B10 (B)	C1 とくに長期休業中など、地域の方々と接する機会を捉え、終業式などに事前に全体指導を図る。
〔教職員と児童・生徒の関係〕 ②児童・生徒は、教職員の注意や指示を素直に聞き入れている。 (毅然とした態度と信頼)	B	おおむね当てはまる。	B10 (B)	A1 ～先生と言う呼び方でなく、友達のように呼ぶことがあるが、けじめをつけさせる。また、指示が素直に聞き入れられないことがあるので、徹底して指導を継続する。
〔教職員と児童・生徒の関係〕 ③教職員は、児童・生徒一人一人へ自然に話しかけている。 (児童・生徒との日々のコミュニケーション)	A	当てはまる。	A9 (A)	B2 「子供面談」が児童理解の一助となっており、今後も実施する。
〔地域の方と児童・生徒の関係〕 ①生徒は、地域の行事に参加している。 (地域行事への参加意識、活動状況)	B	学校選択の影響や学習塾との関係などで、参加する子どもに地域的偏りなどがみられる。	B11 (B)	広く、児童が地域行事に参加するよう、教員もより多くが参加するようにする。また、保護者に対しても学校・学年便りなどで呼びかける。

評価項目 その3【保護者・地域との連携に関して】

〔教職員の姿〕＜保護者向け＞ ①学級における学習や生活の様子を伝えている。 (情報提供)	A	学校便り、学年便りなどを使って十分に伝えられている。	B11 (B)	学校便り、学年便りなどで、さらに子供の様子を伝えていく。
〔教職員の姿〕＜保護者向け＞★ ②保護者に誠実な対応をしている。 (説明責任)	A	当てはまる	A10 (A)	B1 今後も誠実に対応する。

〔教職員の姿〕＜地域向け＞ ①地域で会ったときに、あいさつをしている。 (礼儀)	A	当てはまる。	A11 (A)	今後も継続する。
〔教職員の姿〕＜地域向け＞ ②町会の行事に、教職員が参加や協力をしている。 (地域と積極的に連携する姿勢)	B	おおむね当てはまる。なお、日曜日の地域行事にも参加してほしいという地元の声があるので、検討してほしい。	A8 (A)	B3 実態はかなりの割合で参加している。今後は、参加していることをアピールし存在を認めてもらうようにする。
〔教育活動への参加〕＜保護者向け＞ ①学校は保護者が教育活動に参加しやすいように工夫している。 (保護者の視点からの学校公開)	A	土日だけでなく、平日に音楽発表会の場を設け子どもの活躍の場を見せたのは、良かった。	B7 (B)	A4 今後もより来校しやすい形態を検討・実施していく。
〔教育活動への参加〕＜地域向け＞ ②学校は、地域の環境や人材を活用する学習計画を立てている。 (地域環境・人材の活用)	A	商店街の四日野小学校卒業生を講師に呼んで授業を行ったことがとても良いことであり、今後も継続してほしい。	B9 (B)	A2 教育ボランティアの先生方やガ-デニスタ-など多くのボランティアの方にお世話になっている。今後も継続できるようにする。
〔学校からの発信〕＜保護者向け＞★ ①最新の学校情報を発信している。 (保護者の視線に立った情報公開)	A	ホームページが適切に更新されている。	B6 (B)	A5 電子広報には今後も力を入れる。他校と同じことではなく、工夫した広報活動を展開する。
〔学校からの発信〕＜保護者向け＞ ②保護者に成績の付け方についてわかりやすく説明している。 (評価に対する説明責任)	A	当てはまる。	B10 (B)	A1 今年度より校務システムを利用した「あゆみ」となる。取扱については、校内で十分に話し合い、保護者にも説明していく。
〔学校からの発信〕＜保護者向け＞ ③防災や不審者の情報を速やかに発信している。 (防災・安全に関する情報発信)	A	一斉メールで配信されている。	A11 (A)	今後も必要に応じ、学校メールの配信を続ける。
〔学校からの発信〕＜地域向け＞ ①学校だより等が地域の掲示板に貼られている。 (地域への情報発信)	A	当てはまる。	A11 (A)	今後も継続する。
〔学校からの発信〕＜地域向け＞ ②管理職は、町会に積極的に参加し、交流を図ろうとしている。 (地域連携に対する管理職の姿勢)	A	十分に参加している。	A11 (A)	今後も継続するが、一般の教職員もより関わらせる。

評価項目 その4【環境・美化に関して】

〔学校の状況〕 ①児童・生徒が落ち着いた生活を過ごしている。 (生活指導)	B	一部落ち着いた様子がない子どもがみられるが、おおむね当てはまる。	B11 (B)	学校全体が落ち着いた雰囲気となるよう、今後も一丸となって指導に当たる。
〔学校の状況〕 ②校内の学習環境が整えられている。 (清掃・美化)	B	一部の教室のドアの開閉に問題(開け閉めの音がうるさい)がある。	B8 (B)	C3 まだ未整備の教室がある。・教室移動後、整備されていない所があるので夏休み中に整備する。
〔学校の状況〕 ③児童・生徒による校内清掃が行き届いている。 (清掃指導)	A	清掃は十分に行われ、指導も行き届いている。	B10 (B)	A1 今後も継続する。
〔学校の状況〕 ④来校者に学校の活動や児童・生徒の活動がわかる校内掲示がある。 (学習環境を整える校内掲示)	A	掲示物はいずれもみやすく配置され、季節や学期に応じて適宜工夫もされている。	B11 (B)	さらに掲示に配慮し工夫して行っていく。

〔学校の状況〕 ⑤破損箇所に対する対策が施されている。 (安全管理体制)	A	当てはまる。	B9 (B)	A2 今後も迅速に対応する。
--	---	--------	-----------	-------------------

評価項目 その5【独自の特色ある教育活動に関して】

〔はげみ学習、ステップアップ学習〕 ○担任以外に専科教員等も指導者として入り、朝や昼の帯の時間に、はげみ学習（1～4年：国語・算数・英語）、ステップアップ学習（5・6年：国語）を実施している。また、金曜日の6校時に算数のステップアップ学習を実施している。これらを通して、全ての児童に対して基礎・基本の定着を図っている。	A	定着がはかれてきた。	B11 (B)	今後も継続して定着を図るが、より効果的な方法はないか並行して検討する。
〔教育ボランティアによる担任の指導補助〕 ○教育ボランティアを年400時間程度計画的に活用し、算数科を中心とした指導補助を実施することにより、理解が不十分な児童への援助を行う。	A	計画通り進められている。	A11 (A)	今後も、落ち着いた学級に対しては、ボランティアを活用した支援体制を取っていく。
〔夏季休業中の補習の必修化〕 ○夏季休業中10日間「四日野サマーチャレンジ学習」を実施し、漢字、視写、算数の学習を毎日60分間（高学年は70分間）行う。原則として全員参加とし、基礎学力の向上とともに学習習慣の定着を図る。	A	計画通り進められている。	B9 (B)	A2 学力の確実な定着という観点から、効果的な指導体制を組み、改善・実施していく。
〔管理職による定期的な授業観察と指導〕 ○管理職による定期的な授業観察と指導（1～3年目の教員については週1回）を実施し、分かる授業、楽しい授業への授業改善を図る。	A	指導が適切に行われ、授業が改善されてきた。	B10 (B)	A1 管理職・主幹教諭による授業観察は、今後も随時行っていく。
〔宿題ガイドラインによる学習習慣の確立〕 ○本校教員が作成した四日野版ホームワーク集を活用し、学年段階に見合った時間、毎日家庭学習を行うことを習慣づける。	A	定着がはかられてきた。	B8 (B)	A3 朝のチェックが入り、改善されている。また、児童への励まし、家庭との連携を心がけていく。
〔読書活動の充実〕 ○定期的な読書タイムや読書月間の設定、図書館運営スタッフとの連携を図ったブックトークや読み聞かせなどを通して読書意欲を高めるとともに思考力・判断力を培う。年間35冊以上読書することを目標とする。	A	計画通り進められている。	B11 (B)	担任との連携を今後も推進していく。
〔英語を通じたコミュニケーション能力の育成〕 ○担任とALTによる英語指導、上智大学留学生との交流を通して、英語を活用しようという意欲を高めるとともに、英語を通じたコミュニケーション能力を育成する。	A	英語劇などを通して育成が図られてきている。	B11 (B)	ブロック4校の研究と整合を図って、英語科の授業力を向上し、質の高い指導を進めていく。
〔屋上緑化、環境ISOによる環境教育の推進〕 ○工学院大学との連携による温暖化防止の学習や屋上緑化の取組、校外における環境ISOへの取組などを通して環境に配慮した生活・行動が積極的にとれるようにする。	A	計画通り進められている。	B9 (B)	A1,C1 教員も含め、日頃から環境に配慮した生活を過ごすよう、意識していく。また、ガ－デンマスター、PTAの積極的な参加に、校内体制として充実させていく。
〔あいさつ運動の充実〕 ○登校時のあいさつ運動のみならず、PTAや地域と連携したあいさつ運動を展開し、自分からあいさつできる児童を育てるとともに地域愛を醸成する。	B	挨拶運動中はできているが、その後の継続にやや課題もあり、今後の取り組みに期待したい。	B11 (B)	計画委員を中心に挨拶を励行し、今後も、あいさつ運動の展開を図っていく。
〔担任と児童との個人面談の実施〕 ○年2回程度、担任と児童が1対1で話し合う機会を設け、十分な意思の疎通を図るとともに、児童理解を深める。	A	計画通り進められている。成果に期待したい。	B9 (B)	A2 「子供面談」を行うことで児童理解の一助となっており、今後も実施する。
〔全教員の一貫した指導による基本的な生活習慣の定着〕 ○あいさつや言葉遣い、廊下の歩行、話の聞き方、遅刻等の基本的な生活習慣の定着を図るため、定期的な生活調査を行うとともに、全教職員が共通理解のもと、日々一貫した指導を行う。	A	標準ルールのもとで計画的に進められている。	B11 (B)	挨拶の仕方が高学年を中心に定着した。後輩に引継げるよう重点化して生活習慣を指導していく。
〔校医と連携した健康教育の推進〕 ○学校保健委員会を年3回、健康にかかわる授業を年6回以上実施し、養護教諭、校医と連携した健康教育を全学年で進めるとともに、家庭への啓発を図る。	A	計画通り進められている。	B8 (B)	A3 全校朝会で、眼科医と歯科医の講話を行った。今後も校医等を活用し健康教育に力を入れていく。

<その他の参考となる事項>